

関東部会 2018 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】2018 年 4 月 21 日（土）13:30～17:30

【場所】上智大学四ツ谷キャンパス 2 号館 4 階 414 教室

【報告者および報告論題】

フリーセッション（13：30～15：20）

コーディネーター：原頼利（明治大学）、久保知一（中央大学）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「立地 vs 組織能力：店舗の存続を支える要因は何か」

報告者：西川みな美（中央大学大学院 商学研究科）

コメントーター：横山斉理（法政大学）

報告(2)：「企業の競争的マーケティング意思決定：その促進／抑制要因に関する実証研究」

報告者：中村世名（慶應義塾大学大学院 商学研究科）

コメントーター：結城祥（中央大学）

テーマセッション（15：30～17：30）

テーマ：「消費者行動」

コーディネーター：坂下玄哲（慶應義塾大学）、杉谷陽子（上智大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「友人との意思決定－集団意思決定プロセスへの参加意図の形成要因」

報告者：豊田紗綾（一橋大学大学院 商学研究科）

コメントーター：北村真琴（東京経済大学）

報告(2)：「背景色が商品の触覚評価および選好に及ぼす影響－商品の擬人化性に着目して」

報告者：西井真祐子（早稲田大学大学院 商学研究科）

コメントーター：外川拓（千葉商科大学）

-----6 月部会研究会-----

【日時】2018 年 6 月 16 日（土）14:00～17:00

【場所】専修大学神田校舎 5 号館 4 階 542 教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション（14:00～17:00）

テーマ：「マーケティングの理論・歴史」

コーディネーター：水越康介（首都大学東京）、石川和男（専修大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 5 分、質疑 10 分）

報告(1)：「マレーシアにおける国民車とトヨタのマーケティング」

報告者：田中智晃（東京経済大学）、星埜道夫（元マレーシアトヨタ車両生産会社：Assembly Services Sdn. Bhd.）

コメンテーター：石川和男（専修大学）

報告(2)：「サービス・ドミナント・ロジックからカスタマー・ドミナント・ロジックへ
ーノルディック学派の研究の進展に注目してー」

報告者：今村一真（茨城大学）

コメンテーター：村松潤一（岡山理科大学）

報告(3)：「現代のマーケティング論を問う」

報告者：関根孝（専修大学）

コメンテーター：塚田朋子（東洋大学）

-----7 月部会研究会-----

【日時】2018 年 7 月 14 日（土）13:30～17:45

【場所】拓殖大学 文教キャンパス C 館 5 階（2 階が地上階になります）

【報告者および報告論題】

フリーセッション（13:30～14:20）

コーディネーター：田嶋規雄（拓殖大学）、長島広太（東洋大学）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「新規性の高い新製品開発におけるプロジェクト・メンバーの意思決定パターンと
その成果」

報告者：堀口哲生（慶應義塾大学大学院）

コメンテーター：石田大典（日本大学）

テーマセッション（14:30～17:45）

日本広告学会関東部会共催

テーマ：「マーケティング・コミュニケーション」

コーディネーター：久保田進彦（青山学院大学）、安藤和代（千葉商科大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「店舗内における非計画購買の実態と逐次選択の影響」

報告者：赤松直樹（明治学院大学）

コメンテーター：奥瀬喜之（専修大学）

15:30～15:45 休憩

報告(2)：「スポンサードコンテンツ形式の広告表現に関する研究
：表現研究と媒体研究の架橋に向けた要点整理

報告者：田部溪哉（城西大学）

コメンテーター：中野香織（駒澤大学）

報告(3)：「ライフスタイル消費からネットライフ消費へ
：有態体験消費から無態情報依存消費へ」

報告者：和田充夫（慶應義塾大学名誉教授）

コメンテーター：久保田進彦（青山学院大学）

-----9 月部会研究会-----

【日時】2018 年 9 月 22 日（土）14:00～17:10

【場所】早稲田大学 早稲田キャンパス 8 号館 3 階 309 教室

チュートリアルセミナー（14:00～17:10）

テーマ：「先達に学ぶ研究者のキャリア形成」

コーディネーター：守口剛（早稲田大学）、奥瀬喜之（専修大学）

【講演】

1. 「マーケティングと消費者行動」（14:00～15:30）

講師：池尾恭一（明治学院大学教授、慶應義塾大学名誉教授）

2. 「あせらずに研究力をアップする方途と取り組み」（15:40～17:10）

講師：阿部周造（横浜国立大学名誉教授）

-----11 月部会研究会-----

【日時】2018 年 11 月 10 日（土）10:05～17:40

【場所】青山学院大学 青山キャンパス 総研ビル 大会議室

【報告者および報告論題】

フリーセッション（10:05～12:00）

コーディネーター：柴田典子（横浜市立大学）、石田大典（日本大学）

研究発表（報告 35 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「大企業における資源獲得のための正当化を利用した組織間の新規事業開発
：成功と失敗の事例」

報告者：伊藤 嘉浩（長岡技術科学大学）

コメンテーター：大平 進（千葉商科大学）

報告(2)：「媒体が消費者に及ぼす影響 ―紙媒体と電子媒体を中心に―」

報告者：権 純鎬（早稲田大学大学院）

コメンテーター：松本 大吾（千葉商科大学）

テーマセッション1（13:05～15:25）

テーマ：「流通・商業」

コーディネーター：金雲鎬（日本大学）、東伸一（青山学院大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分、招待講演は報告 60 分、質疑 15 分）

報告(1)：「The Effects of Cross-channel Integration on Cost efficiency」

報告者：田頭拓己（東京大学大学院）

コメンテーター：久保知一（中央大学）

招待講演：「オムニチャネルの実践」

報告者：山田貴之（(株)アルペン）

テーマセッション2（15:35～17:40）

テーマ：マーケティングの理論・歴史

コーディネーター：水越康介（首都大学東京）、石川和男（専修大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「ショッピングセンターにおける最適化戦略に関する理論的課題と展望」

報告者：門傳藍香（首都大学東京）

コメンテーター：東伸一（青山学院大学）

報告(2)：「メーカーのブランド・ポートフォリオ戦略とプライベート・ブランド製造受託」

報告者：浦上拓也（神奈川大学）

-----3 月部会研究会-----

【日時】2019 年 3 月 9 日（土）14:00～17:00

【場所】一橋大学経営管理研究科千代田キャンパス 大講義室

チュートリアルセミナー（14:00～17:00）

テーマ：「マーケティング研究におけるテキストマイニングの活用」

コーディネーター：松井剛（一橋大学）、奥瀬喜之（専修大学）

1. 「解題：マーケティング研究におけるテキストマイニングの活用」（14:00～14:20）

コーディネーター：松井剛（一橋大学）

2. 「KH Coder による分析の考え方と手順：ハンズオンセミナー」(14:20～16:20) (途中、休憩あり)

講 師：樋口耕一先生（立命館大学、KH Coder 開発者）

3. 質疑応答 (16:30～17:00)

—懇親会—

関東部会 2017 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】2017 年 4 月 15 日(土) 15:00～19:00

【場所】法政大学市谷キャンパス ボアソナードタワー25 階「研究所会議室 5」

【報告者および報告論題】

フリーセッション (15:00～16:40)

コーディネーター：久保知一（中央大学）、原頼利（明治大学）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「デュアル・チャネルにおけるコンフリクトと事前知識の役割」

報告者：石井隆太（慶應義塾大学大学院）

コメントーター：原 頼利（明治大学）

報告(2)：「PB 展開における小売店舗イメージの役割

—重要性高まる宅配サービスの視点を入れて—」

報告者：劉 亜水（明治大学大学院）

コメントーター：東 伸一（青山学院大学）

テーマセッション (17:00～19:00)

テーマ：「消費者行動」

コーディネーター：新倉貴士（法政大学）、坂下玄哲（慶應義塾大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「罪感情を用いたマーケティング～消費者の知覚リスクが与える影響からの考察」

報告者：大野幸子（和光大学）

コメントーター：朴 宰佑（千葉商科大学）

報告(2)：「ID-POS データを用いた高製品関与型バラエティ・シーキングに関する一考察」

報告者：西原彰宏（亜細亜大学）

コメンテーター：青木幸弘（学習院大学）

-----6 月部会研究会-----

【日時】2017 年 6 月 17 日（土）14:00-17:00

【場所】専修大学神田校舎 7 号館 731 教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション（14:00-17:00）

テーマ：「マーケティング理論・歴史」

コーディネーター：石川和男（専修大学）、水越康介（首都大学東京）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「S-D ロジックの展開と課題」

報告者：木村圭吾（慶應義塾大学大学院）

コメンテーター：菊池一夫（明治大学）

報告(2)：「中国における百貨店の生成と発展－外資系小売企業の影響を中心として」

報告者：朱克宇（専修大学大学院）

コメンテーター：鍾淑玲（東京工業大学）

報告(3)：「文化的使用価値が顕在化する仕組みの再検討

－E.ウエンガーの「意味の交渉」と文化的透明性の概念を手がかりとして－」

報告者：川口高弘（NTT コミュニケーションズ）

コメンテーター：水越康介（首都大学東京）

-----7 月部会研究会-----

【日時】2017 年 7 月 15 日（土） 13：30～17：30

【場所】拓殖大学 文京キャンパス C 館 5 階 C501 教室（※2 階が地上階です）

【報告者および報告論題】

フリーセッション（13：30～15：20）

コーディネーター：田嶋規雄（拓殖大学）、長島広太（東洋大学）

研究発表：（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「中国におけるドラッグストア研究

－メーカーブランド型薬粧店の成長戦略を中心に」

報告者：孫維維（専修大学大学院）

コメンテーター：本藤貴康（東京経済大学）

報告(2)：「サービス・リカバリー経験を通じたフロントライン従業員の学び」

報告者：武谷慧悟（早稲田大学大学院）

コメンテーター：小野譲司（青山学院大学）

テーマセッション（15：30～17：30）

テーマ：「マーケティング・コミュニケーション」

日本広告学会関東部会共催

コーディネーター：安藤和代（千葉商科大学）、橋田洋一郎（専修大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「日本の消費者の広告一般への態度」

報告者：五十嵐正毅（大東文化大学）

コメンテーター：疋田聰（東洋大学）

報告(2)：「O2O アプリケーションに対する媒体別の評価について」

報告者：広瀬盛一（東京富士大学）、田部溪哉（城西大学）、峯尾圭（早稲田大学）

コメンテーター：中野香織（駒澤大学）

-----9 月部会研究会-----

【日時】2017 年 9 月 16 日(土) 14：00～17：00

【場所】中央大学 後楽園キャンパス 31112 教室（3 号館 11 階）

【報告者および報告論題】

テーマセッション（14：00～17：00）

テーマ：「流通」

コーディネーター：小野晃典（慶應義塾大学）、久保知一（中央大学）

研究発表：（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「空間的競争モデルの展望－マルチエージェントシミュレーションの可能性－」

報告者：白石秀壽（鳥取大学）・三浦政司（鳥取大学）

コメンテーター：田島博和（東京経済大学）

報告(2)：「卸－小売間の取引関係開始に及ぼす制御焦点の効果」

報告者：久保知一（中央大学）

コメンテーター：丹沢安治（中央大学）

報告(3)：「ナショナルブランドとの協働型プライベートブランドに対する消費者の態度形成
とフィードバック効果（仮）」

報告者：神谷渉（玉川大学）

コメンテーター：鶴見裕之（横浜国立大学）

-----11 月部会研究会-----

【日時】2017 年 11 月 11 日(土) 13:00-18:00

【場所】青山学院大学 青山キャンパス 14 号館総研ビル 4 階 14404 教室

【報告者および報告論題】

フリーセッション (13:00-14:50)

コーディネーター：柴田典子（横浜市立大学）、結城祥（中央大学）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「時間と金銭の特性差が消費者行動に与える影響 -既存研究の整理と課題-」

報告者：磯田友里子（早稲田大学大学院）

コメンテーター：青木幸弘（学習院大学）

報告(2)：「買い物アクセス問題を発生させる地域構造特性」

報告者：田口広樹（青山学院大学大学院）

コメンテーター：横山斉理（法政大学）

テーマセッション (15:00-18:00)

テーマ：「マーケティング戦略」

コーディネーター：井上淳子（成蹊大学）、横山斉理（法政大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「ソーシャルメディアにおける企業と消費者の関係構築とアイデンティティ形成」

報告者：麻里久（首都大学東京大学院）

コメンテーター：久保田進彦（青山学院大学）

報告(2)：「カルチュラルブランディングの可能性」

報告者：本庄加代子（東洋学園大学）

コメンテーター：木村純子（法政大学）

-----3 月部会研究会-----

【日時】2018 年 3 月 17 日（土）14:00-17:00

【場所】専修大学 神田キャンパス 5 号館 6 階 561 教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション (14:00-17:00)

テーマ：「マーケティング・サイエンス」

コーディネーター：守口剛（早稲田大学）、奥瀬喜之（専修大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「位置情報と ID-POS データのマッチングによる価格販促効果の理解」

報告者：星野崇宏（慶應義塾大学）

コメンテーター：佐藤栄作（千葉大学）

報告(2)：「psychometric function を利用したブランド・イメージの測定」

報告者：上田雅夫（早稲田大学）

コメンテーター：生田目崇（中央大学）

報告(3)：「インフルエンサー・マーケティングの効果と収益性に関する研究」

報告者：水野誠（明治大学）、阿部誠（東京大学）、新保直樹（リブセンス）

コメンテーター：安藤和代（千葉商科大学）

関東部会 2016 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】2016 年 4 月 16 日(土) 13：30～17：30

【場所】上智大学四ツ谷キャンパス 12 号館 102 教室

【報告者および報告論題】

フリーセッション（13：30～15：20）

コーディネーター：原頼利（明治大学）、水越康介（首都大学東京）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「広告のクラッター化と消費者の記憶」

報告者：竹内亮介（慶應義塾大学大学院）

コメンテーター：中野香織（駒澤大学）

報告(2)：「潜在的組織参加者のチャネル開発活動に関する考察」

報告者：上元亘（麗澤大学）

コメンテーター：結城祥（中央大学）

テーマセッション（15：30～17：30）

テーマ：「消費者行動」

コーディネーター：坂下玄哲（慶應義塾大学）、杉谷陽子（上智大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「消費者認識における百貨店および SC の位置づけに関する研究」

報告者：圓丸哲麻（麗澤大学）

コメンテーター：酒井麻衣子（多摩大学）

報告(2)：「古楽を事例とした、新製品の正当化プロセスの研究」

報告者：飯島聡太郎（一橋大学）

コメンテーター：鈴木智子（京都大学）

-----6 月部会研究会-----

【日時】2016 年 6 月 18 日(土) 14:00～17:10 （17:40 分から懇親会を予定）

【場所】早稲田大学早稲田キャンパス 11 号館 913 教室

テーマセッション（14:00～17:10）

テーマ：「マーケティング理論・歴史」

コーディネーター：堀越比呂志（慶應義塾大学）、武井寿（早稲田大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 20 分、質疑 20 分）

報告(1)：「サービス・ロジックによる価値共創とマーケティングの概念の検討」

報告者：蒲生智哉（名古屋学院大学）

コメンテーター：菊池一夫（明治大学）

—休憩—

報告(2)：「S-D ロジックにおける価値共創ネットワーク

-サービス・エコシステム,制度,A2A の検討を中心にして-

報告者：菊池一夫（明治大学）

コメンテーター：蒲生智哉（名古屋学院大学）

-----7 月部会研究会-----

【日時】2016 年 7 月 16 日(土) 13:30～17:30

【場所】拓殖大学 文京キャンパス C 館 3 階 301 教室（※2 階が地上階です）

【報告者および報告論題】

フリーセッション（13:30～15:20）

コーディネーター：田嶋規雄（拓殖大学）、長島広太（東洋大学）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「消費者イノベーターの情報取得に関する実証研究」

報告者：本條晴一郎（法政大学大学院）

コメンテーター：澁谷覚（学習院大学）

報告(2)：「独自性欲求の高い消費者の製品推奨行動

：推奨対象製品と被推奨者の特性に着目して」

報告者：菊盛真衣（東洋大学）・王コウエイ（慶應義塾大学大学院）・小野晃典（慶應義塾大

学)

コメンテーター：杉谷陽子（上智大学）

テーマセッション 15：30～17：30

テーマ：「マーケティング・コミュニケーション」

日本広告学会関東部会共催

コーディネーター：石崎徹（専修大学）、橋田洋一郎（専修大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「日本人の消費傾向の変化とブランドの役割」

報告者：加藤祥子（流通経済大学）

コメンテーター：石崎徹（専修大学）

報告(2)：「読みやすい書体と好ましく感じる書体はユーザ属性で異なる

～感性的評価のマーケティング・コミュニケーション研究への活用の可能性～」

報告者：向井志緒子（千葉大学大学院・日本学術振興会特別研究員）

コメンテーター：橋田洋一郎（専修大学）

-----9 月部会研究会-----

【日時】 2016 年 9 月 17 日(土) 14：00～16：30

【場所】 慶應義塾大学三田キャンパス西校舎 533 教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション（14：00～16：30）

テーマ：「流通・商業」

コーディネーター：小野晃典（慶應義塾大学）、金雲鎬（日本大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「流通・マーケティング研究における QCA の適用可能性」

報告者：横山斉理（法政大学）

コメンテーター：小野晃典（慶應義塾大学）

—休憩—

報告(2)：「チャネル関係における価値創造：関係属性、ケイパビリティ、ガバナンス」

報告者：崔容熏（同志社大学）・原頼利（明治大学）

コメンテーター：渡辺達朗（専修大学）

-----10 月部会研究会-----

【日時】2016年10月22日(土) 14:00～17:00

【場所】中央大学後楽園キャンパス 3号館 3310教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション (14:00～17:00)

テーマ：グローバル・マーケティング

コーディネーター：熊倉広志（中央大学）、松井剛（一橋大学）

研究発表（報告40分、コメント10分、質疑10分）

報告(1)：「自動車流通と販売金融－ASEAN諸国を事例として－」

報告者：石川和男（専修大学）

コメンテーター：嶋正（日本大学）

報告(2)：「新興国におけるマーケティング戦略と現地法人の管理」

報告者：福地宏之（東洋学園大学）・山下裕子（一橋大学）・鷺田祐一（一橋大学）・

福富言（京都産業大学）・上原渉（一橋大学）・佐々木将人（一橋大学）

コメンテーター：熊倉広志（中央大学）

報告(3)：「文化資源の集散地の形成・発展メカニズムに関する研究：日米仏の事例」

報告者：川又啓子（亜細亜大学）

コメンテーター：松井剛（一橋大学）

-----11月部会研究会-----

【日時】2016年11月19日(土) 13:30-18:30

【場所】青山学院大学 青山キャンパス 14号館総研ビル4階 14404教室

【報告者および報告論題】

フリーセッション 13:30-15:20

コーディネーター：柴田典子（横浜市立大学）、結城祥（中央大学）

研究発表（報告30分、コメント10分、質疑10分）

報告(1)：「企業資源・能力とマーケティング・チャネルの選択

：統合チャネルと独立チャネルの同時使用を考慮して」

報告者：石井隆太（慶應義塾大学大学院）

コメンテーター：結城祥（中央大学）

報告(2)：「広告表現の典型性と具体性の効果 ～関与水準による認知の相違～」

報告者：堀田治（法政大学大学院/新国立劇場）

コメンテーター：牧野圭子（成城大学）

テーマセッション（15：30-18：30）

テーマ：「マーケティング戦略」

コーディネーター：小野譲司（青山学院大学）、井上淳子（成蹊大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「職業体験施設におけるスポンサーシップ戦略—キッザニアの事例研究」

報告者：藺部靖史（東洋大学）

コメントーター：李 旻泰（東洋大学）

報告(2)：「組織の志向性がマーケティング戦略立案や創造性に与えるインパクト」

報告者：岩下仁（九州大学）

コメントーター：横山斉理（法政大学）

報告(2)：「e カスタマイゼーションにおける積上注文型と完成品修正型の
ハイブリッド戦略の有効性」

※（英文校閲費補助対象論文）

報告者：小野晃典（慶應義塾大学）

コメントーター：久保田進彦（青山学院大学）

-----3 月部会研究会-----

【日時】2017 年 3 月 18 日（土）14:30-16:40

【場所】専修大学神田キャンパス 5 号館 7 階 571 教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション（14:30-16:40）

テーマ：「マーケティング・サイエンス」

コーディネーター：高橋郁夫（慶應義塾大学）、奥瀬喜之（専修大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「価格バンドリングにおける値引き手法に関する考察」

報告者：兼子良久（宮城学院女子大学）

コメントーター：上田雅夫（早稲田大学）

—休憩—（10 分）

報告(2)：「行動・心理データの融合による顧客行動分析」

報告者：里村卓也（慶應義塾大学）

コメントーター：江原淳（専修大学）

—懇親会—

関東部会 2015 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】2015 年 4 月 18 日（土） 13 時 30 分～17 時 20 分

【場所】早稲田大学早稲田キャンパス 11 号館 4 階大会議室

【報告者および報告論題】

フリーセッション（13：30～15：10）

コーディネーター：小野晃典（慶應義塾大学）、原頼利（明治大学）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「デュアルチャネルと組織間成果 ――関係論によるアプローチ―」

報告者：石井隆太（慶應義塾大学大学院）

コメントーター：結城祥（中央大学）

報告(2)：「パーソナル・ファイナンシャル・サービスの諸領域と

マーケティング戦略モデルの構築」

報告者：鷺尾和紀（高千穂大学大学院）

コメントーター：片野浩一（明星大学）

テーマセッション 15：20～17：20

テーマ：消費者行動

コーディネーター：恩藏直人（早稲田大学）、坂下玄哲（慶應義塾大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「支払方法が解釈レベルに与える影響」

報告者：金子充（早稲田大学）

コメントーター：白井美由里（慶應義塾大学）

報告(2)：「使用時における経験価値概念の測定」

報告者：森岡耕作（東京経済大学）

コメントーター：水越康介（首都大学東京）

-----6 月部会研究会-----

【日時】2015 年 6 月 20 日（土） 13 時 30 分～16 時 00 分

【場所】慶應義塾大学三田キャンパス南校舎 5 階 455 教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション（13：30～16：00）

テーマ：「マーケティング理論・歴史」

コーディネーター：堀越比呂志（慶應義塾大学）、武井寿（早稲田大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「アクションリサーチに関する理論的検討—理論と実務の接続可能性について—」

報告者：水越康介（首都大学東京）

コメンテーター：薄井和夫（埼玉大学）

—休憩—

報告(2)：「S. D. Hunt の資源-優位理論とマーケティング研究の関連性について」

報告者：松尾洋治（広島修道大学）

コメンテーター：関根孝（専修大学）

-----7 月部会研究会-----

【日時】2015 年 7 月 11 日（土） 13 時 30 分～17 時 20 分

【場所】専修大学神田キャンパス 2 号館 2 階 204 教室

【報告者および報告論題】

フリーセッション 13：30～15：10

コーディネーター：田嶋規雄（拓殖大学）、長島広太（東洋大学）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「脅威と機会に対する既存企業の競争的反応:その駆動要因の探究」

報告者：中村世名（慶應義塾大学大学院）

コメンテーター：谷地弘安（横浜国立大学）

報告(2)：「google adwords のターゲティング機能が消費者満足に与える影響について」

報告者：チン ホウポ（専修大学大学院）

コメンテーター：松本大吾（千葉商科大学）

テーマセッション（15：20～17：20）

（日本広告学会関東部会と共催）

テーマ：マーケティング・コミュニケーション

コーディネーター：石崎徹（専修大学）、橋田洋一郎（専修大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「高効果広告の特徴—物語の観点から—」

報告者：津村将章（九州産業大学）

コメンテーター：田嶋規雄（拓殖大学）

報告(2)：「広告クリエイティビティーの本質と現代における変化」

報告者：村尾俊一（ニューパラダイム・マーケティング・コミュニケーション研究所）

コメンテーター：中村洋心（中村洋心事務所）

-----9 月部会研究会-----

【日時】2015 年 9 月 19 日（土） 13 時 30 分～16 時 00 分

【場所】慶應義塾大学三田キャンパス 東館 8 階ホール

【報告者および報告論題】

テーマセッション 13：30～16：00

テーマ：「流通・商業」

コーディネーター：小野晃典（慶應義塾大学）、金雲鎬（日本大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「小売業における市場志向研究の現状と課題（仮）」

報告者：坂川裕司（北海道大学）

コメンテーター：金雲鎬（日本大学）

—休憩—

報告(2)：「小売の輪はどのように回転したのか？

—小売業態イノベーションのマルチレベル分析—

報告者：久保知一（中央大学）

コメンテーター：横山斉理（日本大学）

-----11 月部会研究会-----

【日時】2015 年 11 月 14 日（土） 13 時 30 分～17 時 30 分

【場所】中央大学後楽園キャンパス・3 号館 3 階 3300 教室

【報告者および報告論題】

フリーセッション（13：30～15：30）

コーディネーター：柴田典子（横浜市立大学）、結城祥（中央大学）

研究発表（報告 30 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「小売業者間の近接競争と店舗成果の関係—総合スーパーを対象とした実証分析—」

報告者：西川みな美（中央大学大学院）

コメンテーター：金雲鎬（日本大学）

—休憩—

報告(2)：「中国ドラッグストア業態の実態と成長要因－ワトソンの事例を中心として－」

報告者：孫維維（専修大学大学院）

コメンテーター：東伸一（青山学院大学）

テーマセッション（15：30～17：30）

テーマ：「グローバル・マーケティング」

コーディネーター：熊倉広志（中央大学）、谷地弘安（横浜国立大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「食品企業の国際マーケティング戦略－在中韓国企業の事例を中心に」

報告者：金炯中（静岡産業大学）

コメンテーター：丸谷雄一郎（東京経済大学）

－休憩－

報告(2)：「日系グローバル企業における現地マーケティングの陥穽（仮）」

報告者：犬飼知徳（中央大学）

コメンテーター：太田真治（中京大学）

-----12月部会研究会-----

【日時】2015 年 12 月 19 日（土）14:00-17:30

【場所】青山学院大学 青山キャンパス 17 号館 3 階 17310 教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション（14:00－17:30）

テーマ：「マーケティング戦略」

コーディネーター：小野譲司（青山学院大学）、井上淳子（成蹊大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：「現代日本企業におけるイノベーションの組織と成果

：PDMA による CPAS 日本版の調査内容と分析結果」

報告者：川上智子（早稲田大学）、藤井誠一（立命館アジア太平洋大学）、李 根熙（立命館
アジア太平洋大学）、中村友哉（広島大学）

コメンテーター：久保田進彦（青山学院大学）

報告(2)：「知識をマーケティングするには」

報告者：富田健司（同志社大学）

コメンテーター：三浦俊彦（中央大学）

報告(3)：「Organizational Ambidexterity 研究のメタアナリシス」

報告者：石田大典（帝京大学）

コメンテーター：高田英亮（慶應義塾大学）

-----3 月部会研究会-----

【日時】 2016 年 3 月 12 日（土） 14:00-17:30

【場所】 専修大学神田キャンパス 5 号館 4 階 542 教室

【報告者および報告論題】

テーマセッション（14:00－17:30）

テーマ：マーケティング・サイエンス

コーディネーター：守口剛（早稲田大学）、奥瀬喜之（専修大学）

研究発表（報告 40 分、コメント 10 分、質疑 10 分）

報告(1)：『『両利き』の市場学習が新製品成果へ及ぼす影響』

報告者：石田大典（帝京大学）

コメンテーター：西川英彦（法政大学）

報告(2)：「生鮮食品における価格変動とロイヤリティ（仮題）」

報告者：太宰 潮（福岡大学）

コメンテーター：江原 淳（専修大学）

報告(3)：「ビッグデータの購買トピック分析」

報告者：里村卓也（慶應義塾大学）

コメンテーター：朝野熙彦（中央大学）